

地域密着型サービス 令和4年11月運営推進会議報告書

施設名:小規模多機能型居宅介護事業所 山ぼうし

日時: 令和4年11月18日(金) 11:00～

開催場所: 山ぼうし

参加者:

利用者代表	1名	あんしん支援センター職員	1名
利用者ご家族	1名	市役所職員	1名
地域住民代表	0名	その他	0名
地域協力施設	1名	山ぼうし職員	5名

(議 題)

1. 挨拶
2. 登録状況報告(別紙1・2参照)
3. 日々の活動報告(別紙3参照)
4. 住宅型有料老人ホーム状況報告及び意見交換
5. その他
6. 意見交換

2. 利用状況（令和4年10月31日現在）

登録者数：24名（定員29名）

要介護度別（令和4年10月31日現在）

介護度	男性	女性	計
要介護1	1	3	4
要介護2	2	8	10
要介護3	1	6	7
要介護4		2	2
要介護5			
計	4	17	24

平均介護度 2.2

男性平均介護度 2.0

女性平均介護度 2.3

年齢別

性別	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男性	96歳	72歳	82.5歳
女性	102歳	73歳	89.4歳

稼働率

令和4年9月

サービス	延べ	平均
通い	404名	13.5名
泊り	127名	4.2名
訪問	872件	29.1件

令和4年10月

サービス	延べ	平均
通い	392名	12.6名
泊り	102名	3.3名
訪問	873件	28.2件

3. 日々の活動報告

- 敬老会・・・9月29日(木) 昼食(敬老お祝いメニュー)、ビンゴゲーム
・コロナ禍以前は、近隣の保育園の方やいろいろなボランティアの方にご協力いただき行っておりましたが、今年は、ご利用者様と、職員のみで実施しました。
- 食レク・・・9月20日(火) おはぎ作り
・毎月1回いろいろな企画で実施しております。
- ハッピー号・・・9月21日(水) ご利用者様21名
・2か月に1回を目安に移動散髪車をお願いしております。コロナ禍で、外出がままならない中、ご利用者様のリフレッシュに役立っています。
- 意見交換会・・・9月21日(水) ご利用者様16名、職員8名 参加
・3ヶ月に1回を目安に開催しており、そこで頂いたご意見やご希望を実現できるように努めております。
- 秋祭り・・・10月11日(火) AM 食レク 昼食作り、PM 玉入れゲーム、誕生会
・食レクとして、昼食のおかず等をご利用者様と一緒に準備しました。また、ゲームでは、大変楽しそうに参加していただきました。
- 食レク・・・10月11日(火) 昼食作り(五目混ぜご飯・五目汁・酢の物・フルーツカクテル)
- 10月誕生会・・・10月11日(火) 該当2名様
- インフルエンザ予防接種・・・10月19日(水)～11月11日(金) ご利用者様21名、職員22名
- 外部研修・・・介護労働安定センター主催 BCP策定セミナー オンライン受講1名
- トリニティカレッジ 出雲医療福祉専門学校 実習生受入れ・・・9月6日(火)～9月9日(金)
1名(1年生)

4. 住宅型有料老人ホーム状況報告及び意見交換

・10月31日(月)現在、入居者数19名(定員20名)です。11月1日(火)より1名入居され、入居者数20名となりました。

5. その他

*身体的拘束等適正化委員会を9月20日(火)、10月19日(木)に職員会議の中で開催しております。

*ご家族、ご関係者との面会については、まだまだコロナウィルスの感染が収まらない状況ではありますが、長期間にわたりご利用者様のご家族と会えないことによる精神的影響の大きさ等を熟考した結果、面会時間(9:00~17:00の間で10分間)、面会場所(相談室でアクリル板を挟んで)、面会人数(2名まで)、面会者(ご家族・親族)に限定するなど、以前よりも厳しく制限を設け実施しております。また、ご家族同士の接触を避けるため、面会は事前に時間予約制とし、調整をさせていただいております。

*オミクロン株ワクチン接種について、ご利用者様、職員の希望者について、12月末頃を予定しております。

*権利擁護に関する内部研修として、YouTubeを使い11月3日より1回2名程度にて実施しております。

*令和4年度のサービス評価について、現在、職員の自己評価を終え、それをもとに12月初頭にミーティングを実施し、事業所評価を行う予定です。そこでの資料を12月下旬に運営推進会議メンバーの方に郵送させていただき、1月中旬予定の運営推進会議の中で外部評価をして頂きたいと考えております。ご協力よろしくお願い致します。

*12月15日(木)にそば打ちの行事を外部ボランティアの方2名にご協力いただき、実施する予定です。

6. 意見交換

(市役所の方より)

YouTubeを使った研修は初めて聞きました。色々な方法で研修を実施しておられることがわかります。

(あんしん支援センターの方より)

ご家族との面会について、実施されていない機関の影響とはどのようなものですか。

・・・家に帰って仏さんを拝みたいとか、近所の人と話がしたい等、帰宅願望が強く出るケースがありました。また、美容室とか買い物等の外出をしたい等の欲求が強く感じられました。

(ご家族代表の方より)

家族として面会をすると、本人の顔色も変わり、気分も変わっている様に見えます。こうやって面会が出来る事は大変ありがたく感じます。

職員の方が感染対策等、大変だろうと思います。

(地域協力施設の方より)

私の家族の話になりますが、コロナの感染者数が減り本人との面会が出来るようになって

た時期に会った時、普段無口な父がよく喋りました。おそらく溜めていた気持ちが開放されて話がたくさんでたのではないかと思います。

こちらと同じように、色々な行事は内部で行うようにしています。なかなか外部の方との交流が出来ないのが現状です。また、外部ボランティアの方は、読み聞かせ等限定して実施しています。